

単  
元  
名

# 「重さ」

教科書出版社名（ 学校図書 ）

○ 小学校（ 3 ）年 教科等（ 算数 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

- ・「重さ」について、およその見当をつける力。
- ・「重さ」の測定や計算をする力。

○ 学校図書館活用のポイント

- ・「重さ」の見当をつける一助となるように、身の回りにある物や知っている生き物の「重さ」が載っている本を用意する。
- ・既習の「かさ」、「長さ」などの単位とも結びつくように、また、他の単位についても興味・関心を持てるように「重さ」だけでなく様々な単位について載っている本を用意する。

○ 学習の展開（全 10 時間）

第 1 次 つかむ	<ul style="list-style-type: none"><li>・手に持ったり道具を使ったりして、「重さ」を比べる。</li><li>・任意単位による「重さ」の測定をする。（gを知る）</li></ul>
第 2 次 知る	<ul style="list-style-type: none"><li>・1 kg = 1000g、1 t = 1000 kgであることを知る。</li><li>・図書資料を活用して、身の回りにある物や知っている生き物の「重さ」を知り、「重さ」についてのイメージを深める。</li></ul>
第 3 次 測定する	<ul style="list-style-type: none"><li>・はかりの名称を知り、目盛りの仕組みを考える。</li><li>・1 kgを超える「重さ」を測定する。</li><li>・「重さ」の見当をつけて使うはかりを選ぶ。また、「長さ」、「かさ」、「重さ」の単位から共通する関係を見つける。</li><li>・同じ体積でも材質によって「重さ」が違うことを知る。また、形が変わっても「重さ」がかわらないことを知る。</li></ul>
第 4 次 計算する	<ul style="list-style-type: none"><li>・「重さ」の和や差を計算で求める。</li></ul>
第 5 次 まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>・既習事項の理解を確かめたり、深めたりする。</li></ul>

## 【取組みを終えて】

### ○ 学校図書館を活用した学習における成果と課題

① 成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの知っているものや生き物がどのくらいの「重さ」なのかを意欲的に調べることができた。</li> <li>・学習意欲が高まり、友だちの調べたものについてもワークシートに記入する児童がたくさんいた。</li> </ul>
② 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人に一冊準備できず、一人一枚の資料を配付する形となったため、もっと調べたいという児童に十分対応できなかった。</li> </ul>
③ 児童の感想・ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に児童から「楽しい」という発言があった。</li> </ul>

### ○ 学校図書館を活用した際に注意した点や学習の中で工夫した点について

<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の興味関心を高めるために、身の回りのものや生き物の「重さ」がわかる資料を選んだ。</li> <li>・資料が少なかったためジグソー学習の形式をとり、全体交流の時に自分以外の児童が調べた「重さ」について知ることができるようにした。</li> </ul>
---

No.	NDC	シリーズ名	書名	備考
1	4 1 0	とことんやさしい算数使いかたナビ②	くらしに使おう！時間と単位	
2		「単位」の学習に役立つ はかってみよう 長さ・「重さ」・時間	② 1円玉で「重さ」をはかろう	
3	4 0 0	単位がわかる	グラムのえほん	
4			目でみる単位の図鑑	
5	4 1 0	マンガでわかる小学生の 発展算数⑥	5年生・下	